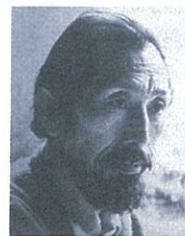


画家 吉田 堅治

NHKで紹介された「生命 inochi ~ 孤高の画家吉田堅治 ~」は下渋谷出身です



昨年8月9日に、NHK総合で一人の画家のドキュメントが放映され、大きな反響を呼んだ。その画家—吉田堅治—は、大正13年に池田市下渋谷に生まれ秦野小学校を卒業、池田師範学校繰上げ卒業後、海軍特攻隊で訓練を受けるも出撃直前で敗戦となり尊い命を捨てる。昭和21年池田市立呉服小学校教員となり生命と平和を尊ぶ自由な教育を実践する。昭和26年に上京し、大田区の入新井第2小学校の美術教師となり、教員と絵画きの生活を続けるも、絵画一筋に生きる決意を固め、昭和39年、単身でパリへ渡った。パリではスタンリー・ヘイター主催の「アトリエ17」に入り、まず版画の勉強に没頭した。

吉田 堅治 の 略 歴	
1924(大 13)	大阪府池田市下渋谷に誕生
1940(昭 15)	秦野小・付属高等科を経て大阪第二(池田)師範学校入学美術部・バスケットボール部で活躍
1944(昭 19)	池田師範繰上げ卒業後 海軍特攻隊で訓練を受ける
1946(昭 21)	池田市立呉服小学校教員
1951(昭 26)	上京して美術教員
1964(昭 39)	パリへ渡航
1983(昭 58)	3ヶ月間日本帰国 東京・大阪・京都で個展
1989(平 1)	オクトーバーギャラリーで英初の個展
1990(平 2)	イスラエル・エジプトに次いでメキシコ・キューバの旅
1991(平 3)	メキシコ州グレングリーンで北米初の個展
1993(平 5)	大英博物館で在命画家初の個展
1997(平 9)	メキシコ・シティーの国立近代美術館で展示会
2003(平 15)	英カンタベリー寺院で「生命」シリーズ展示会
2006(平 18)	仏プロア城で個展
2007(平 19)	オクトーバーギャラリーで「命と平和」作品展
2008(平 20)	パリ・ユネスコ本部で個展
2009(平 21)	母国で死去 パリ・モンパルナス墓地に妻寛子さん(法名：釋尼華雲)と共に永眠(法名：釋蒼空)

この時代の仲間がアトリエ・ドゥ・ノールとして知られたスカンジナビアの画家達で、吉田堅治は仲間の協力を得ると共に、ノルウェー政府から研究奨学金を受けた。この間の実績が認められ、パリ市からモンパルナスにアトリエ付きアパートを貸与され、以降生活と画家活動の拠点となる。生活が安定したことで、妻「寛子」をパリへ呼び寄せ、二人での生活が始まる。吉田は絶え間なく旅をし、出会った現地の文化を吸収していった。オスロー、スペイン各地、イスラエルのキブツ、ストックホルム、フィンランド各地、ドイツ、オーストリア、シリア、レバノン、エジプトのルクソールそしてメキシコ等。このメキシコの旅へ吉田を連れて行ったのが、画商であり、良きマネージャーであり、友人でもあったホセ・フェレス・クーリ氏だった。この旅でマヤ文明と出会い吉田の色使いが劇的に変化していった。平成5年(1993年)、大英博物館のジャパンギャラリー開設に合わせて吉田の個展が開催された。吉田の最も普遍的なテーマの見られる作品は、仏教の金言で飾られた巨大な12枚のパネルからなるインスタレーションである。この作品は、2000年から2003年の間に英国の3つの大聖堂で移動展示された後、2008年吉田の生前の最後の展示会となったパリのユネスコ本部のホールに展示された。そして、今年中には鎌倉の鶴岡八幡宮で展示される予定である。吉田の作品は、「生命 inochi」がテーマである。彼の生き様には、恩師の教え、戦友への思い、故郷の人々への願い、両親兄弟等縁故の人々への感謝が凝縮されている。



= 生命 inochi =
「孤高の画家吉田堅治」
下渋谷生まれの世界的画家

秦野まちづくりだより (No 9)

平成23年3月

秦野地域コミュニティは皆様の活動をつなぐお手伝いをします。

地域分権でまちづくりを！

「地域分権」とは、各小学校区の地域内で共通課題を住民が市に提案し、地域住民と市が協働して町作りを進めるものです。池田市では全国に先立って、平成19年6月に「地域分権条例」が制定され、地域の共通課題を提案する組織として、各小学校区で「地域コミュニティ推進協議会」が結成されました。まちづくりを進めるために、市民と行政が一緒になって知識と汗を出していきましょう。

提案された平成23年度事業計画及び予算

事業	予算	摘要
公園水道設備事業	2,450,000	東畑公園・西畑公園に水道を設置
地域内会館備品整備事業	2,116,800	南畑・秦野・花園・下渋谷各会館に軽量キャスター付き幅広机設置
野外イベント用備品購入	877,500	テント・太鼓・台・提灯等購入
広報活動事業	439,150	広報誌の発行配布等
コミュニティギャラリー維持管理事業	242,000	コミュニティギャラリーの維持管理
地域掲示板設置	860,000	当協議会並びに自治会・町内会等と共に地域の広報に使用
自然学習講習会、育成事業	300,000	カブト虫育成講座・スタンプラリー(自然観察)
勉強会開催事業	150,000	地域共通課題についての勉強会・講演会等の開催
地域活性推進事業	732,500	フリーマーケット開催等備品
AED設置事業	330,000	共同利用施設秦野会館に設置、普通救命講習受講の呼びかけ
交通安全看板設置事業	189,000	ストップマーク等の交通安全看板の設置
校区盆踊り・レクリエーション大会事業	335,000	校区盆踊り大会・校区レクリエーション大会等
事務費	100,000	事務関係
合計	9,121,950	

22年度事業が進んでいます

交通安全教室の開催

昨年12月11日(土)午後1時より、秦野小学校において交通安全教室が開催されました。今回の交通安全教室は、自動車の特性への理解・交通安全知識の大切さをテーマにした体験型教室でした。



始めに、秦小プレイルームにおいて、池田警察川畑係長の「交通安全全般」について講演して頂き、見守り隊代表川勝さんによる登下校時の子どもたちの交通安全についてのお話があった。続いて、場所をグラウンドにかえ、普通車や大型車を使っの「ブレーキ試験」・「せん回試験」・「死角(運転席から見えない所)」の体験を行いました。

参加者たちは、目の前で車の急ブレーキの実技を見学し、急ブレーキを踏んでもすぐには止まらないこと、また次の実技では、白線で書いた交差点を、大型車の左折時は、前輪が遠くても、後輪が意外にも近くを通ることを見学しました。

死角の体験では、実際に消防車、大型トラックの運転席に座って自分の目で見える所、見えない所を体験した。

秦野地域では、実際に死亡事故があり、また歩者分離信号が2カ所あり、信号を守り、横断には十分注意し、無理な横断はしない、また斜め横断はしない事、等交通事故の無い地域作りを再確認をしました。協力いただき、有難うございました。



勉強会の開催

1月30日(日)南畑会館において勉強会が開催されました。

講師に大阪教育大学名誉教授・元附属池田中学校校長 山田勝久先生を迎え「池田の歴史・池田の将来」についてご講演して頂きました。池田藩の歴史や、昔池田には沢山の酒造があったが現在は、呉春・緑一しか存続していないことについての歴史的な説明をされ、今後池田の向かっていく未来についてお話になりました。



「災害時協力井戸」に登録を!

大規模災害直後は、飲料水の確保、その後は生活用水が必要となります。

大阪府では、井戸水をボランティアで提供いただき、災害時に地域の助け合いで生活用水を確保できるように、井戸の登録を行っています。

井戸をお持ちの方は、ぜひご協力をお願いします。

お問合せ・登録申し込みについては、池田保健所衛生課(072-751-2990)まで

大阪府発行パンフレットより



秦野地域 まちづくりトピックス

秦野地域で活動されている数々の団体の活躍の話題をご紹介します。

松葉子ども会

松葉子ども会は、畑1丁目松葉地区を中心とした会員数24人の子ども会です。



22年度は、7月の池田市子ども会親善ドッジボール大会に10年ぶりに単独チームで出場することが出来ました。

夏休みには高学年が山の家での1泊キャンプを企画。夏休みにもかかわらず週2日計10日もの会議をして、プログラムや買出しの手配などを全て自分達で考え実行し、楽しいキャンプをすることが出来ました。

また毎年校区運動会や畑天満宮の秋祭りなど地域の行事には育成者も積極的に参加し、地域の方々と親交を深めています。

そして、1月の池田市子ども会親睦かるた競技大会では見事に準優勝!これも長年辛抱強く子ども達を指導し見守り続けた育成者と、日頃の練習の結果だと思えます。

子ども達の笑顔が地域の皆様の活力になりますよう、今後も活動を続けて行きたいと思えます。

秦野地域福祉委員会

秦野地域福祉委員会には8つの活動部会があります。

その中の一つは、高齢者(原則一人暮らし)を対象とした「ふれあいサロン部会」があります。

部の活動は、毎月第1水曜日(8月は休み)の10時~14時に食事時間を入れて4時間、南畑会館2階大会議室にて行っています。



午前は健康増進課の方の協力を得

て、血圧測定、健康に関するお話、軽い運動、歌唱等します。

お昼は、スタッフの手作りによる料理を食べます。とても美味しく好評です。

午後からは月によって変わり、小物作り、ゲーム、ボランティアの方の芸術鑑賞季節に合わせた行事(例10月ミニ運動会)等で楽しんでいます。

高齢者の皆様、認知症予防、運動不足解消にもなりますので、一人でも多く参加して頂き、又お友達を作って頂く場としてもご利用下さい。



※ 問い合わせ先 担当 由水孝子 762-6099

秦野地域コミュニティ備品貸出しの案内

地域活性推進の目的で備品を貸出します。

お祭り・防災訓練・野外活動など地域のイベントに活用してください。

- | | | | |
|----------------|----|------------------|-----|
| ○ テント(3m X 3m) | 8張 | ○ パイプ椅子 | 30脚 |
| ○ 長机 | 8脚 | ○ ラミネーター (名刺~A3) | 1台 |
| | | (名刺~A6) | 1台 |



問合せ 大田政信 753-5309 まで